

フォトエッセイ #199

「大沼だんご」に引かれて

ものすごく旨いだんごがあってね
そこのおやは
「食べたければ大沼に来ればいい」と
そうになるとますます食べたくなるね

2025.8.24
島田祥生

中野区分表示 100円	価格 200円
数量 4個	価格 400円
数量 10個	価格 1000円



品名	数量
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個
大沼だんご (だんご)	10個

商標登録二〇七九四二号

(創業明治三十八年)

大沼だんご

大沼だんごの由
明治三十六年函館本郷開通と併し大沼に移住した当社初代堤口亀吉（明治五年三月一日生）が初めて道南を走る釧路汽船に乗り大沼に来る観光客のおみやげとして新粒の「だんご」を作った。大沼だんごは京極の八景、花本園秋先生の手で当地の秋の紅葉が美しいのを見て、花のみなを紅葉にもたせかけ、と大正の始めに作って創き、そのまま使用致しました。

堤口



消費期限
(当日中、御早めにお召し上り下さい)



仁山のパン屋さんを後にして

国道5号線を
大沼に向かいます



駒ヶ岳が見えて来ました
もう大沼公園エリアです

独特な山容ですが
大爆発で山頂が吹き飛び
溶岩が川をせき止めて
大沼ができたと聞いています

A photograph of three men in a garden setting. One man is standing on the left, another is leaning against a large, built-in outdoor pizza oven in the center, and a third is sitting on a wooden bench on the right. The oven is made of brick and has a metal chimney pipe extending upwards. The scene is surrounded by lush green trees and foliage, with a wooden building visible in the background. The overall atmosphere is peaceful and social.

そうだ
友達のとこに寄ろうよ

例のデザイナーで
ピザ窯を作り
パンを焼き
生ハムを作り
旨いものと聞いたらどこでも出かける・・・

「やあ、久しぶりだねえ」と
出迎えてくれました



彼の拵えたピザ窯
構造から性能まで説明してもらえた

耐火煉瓦は室蘭の製鋼所の廃窯のもの
温度は600℃まで上がる
薪は北海道で豊富なナラ材
油脂分が少なくありがたいそうです



そのナラ材は割って
あそこに積んで乾燥させる
どこもゆったりしていますね



今年はラズベリーが不作
ジャムづくりはあきらめた

食べてみて
美味しいでしょ？



生ハムを作っています
去年のと今年のもの

いい塩梅にカビが付いてくれていると



彼の仕事部屋

何というか
手広いというか
懐が深いというか

そんな雰囲気を感じます

ホテルのリニューアルを手掛けたり
あとは聞きそびれたけれど
ジャンルに拘らないようです

自由に考え
自由に動き回る
いわゆる自由人なのでしょうね



A wooden desk is shown with various items on it. In the background, there is a wooden chair and a window with bamboo blinds. On the desk, there is a large, ornate, patterned teapot on the right. Next to it is a wooden pencil holder filled with pencils. In front of the pencil holder is a clear glass container filled with colorful, small, round objects. To the left of the glass container is a small wooden box with a lid, which is open, revealing small, colorful, round objects inside. Next to the wooden box is a black rectangular box with the word "Marshall" on it. In front of the black box is a stack of papers and a small white box. To the left of the stack of papers is a blue book. On the far left of the desk, there are several pens and pencils. The text "広い机の上にはステキな道具類がさりげなく" is overlaid on the right side of the image.

広い机の上には
ステキな道具類が
さりげなく

誰かの机のようにビジーではないですね

気さくな方です
お陰様で初対面の緊張感もなく



美味しいイチゴのジャムがあるから
パンに乗付けて食べてみて
と
自家製のパンを切ってくれた

このイチゴはね
あそこの農家のおばちゃんが
道端で売っているもの
それが美味しいジャムになるんだ

まず砂糖をまぶしてざるに盛り
ボールで受けて汁を集め・・・

最後のひと瓶を開けてくれました



A wooden cutting board with a natural grain pattern. On the board, there are three slices of cured meat, likely salami or prosciutto, showing a marbled texture of red meat and white fat. Two silver forks with dark blue handles are placed on the board. One fork is positioned horizontally above the meat slices, and the other is positioned vertically to the left of the top slice. To the right of the meat, there are several small, dark brown, irregular fragments, possibly remnants of the meat or other food items. The background is a dark, out-of-focus surface.

スライサーが
言うことを聞いてくれなくて
薄くなくてゴメン

いやいや十分美味しかったです
色々とおもしろい話を
ありがとうございました

沼の家



元祖

大沼だんご

直営店舗



着きました

沼の家

「直営店舗」と言うけれど
ここしか買えないんでしょ



店内は所謂観光地のおみやげや
なんて悪態つかない

お目当ての「大沼だんご」の売り場は
いつもは並ばなければ買えないらしいが
すぐ買えた
みたらしとあんこの大きい方の一折



外で楽しんでいるふたり
外の熱い風に吹かれても
その方が気分が高揚しますよね

あ、若人が沢山！



で
これが「大沼だんご」デス

爪楊枝を2本追加で貰いました
この爪楊枝、立派ですねえ

A person wearing a black t-shirt and black pants is sitting at a wooden table. They are holding a small metal stick in their right hand. On the table, there is a black bag, a stack of white paper with red floral patterns, and a rectangular container with food. The food consists of small, round, golden-brown items (possibly dumplings or buns) and a dark, brown, triangular piece (possibly chocolate or a dessert). The person is wearing a black watch on their left wrist. The background shows a window with greenery outside.

三人で
美味しい美味しいと食べました
でもなかなか減らない

店が混んできました
そろそろ函館に戻ろうか

残りを引き受けて
冷凍して横浜に持ち帰り
電子レンジでチンして
二人であっという間に平らげましたよ



車窓からの大沼駅
昔のひなびた駅舎と隔世の感がありますが・・・

皆さ～～～ん
大沼は
ダンゴだけではありませんよ
一度はお出で下さ～～～い！！！！



楽しい楽しい一日でした

列車の時も車のときも
このあたりで函館山が見えて来ます

帰ったな～～～
旅も終わりだな～～～
と
いままでいつも・・・